

昭和55年度東北支部講演会の報告

中 島 憲 三*

日本気象学会東北支部講演会が仙台管区気象台東北地方調査研究会と共催で11月13日～14日の両日仙台市で開かれ東北地方の気象官署、東北大学、その他の学会員によって講演発表が行なわれました。

バラエティのあるテーマで、海陸風、局地気象、NWW関係、接地層の問題、気候の問題、衛星関係、レーダー関係、波浪等幅広い研究発表がありました。

最近導入された新しい技術、施設を利用し気象業務にとり入れた、新しい情報の開発が目立ちます。両日を通じて気象台関係、大学関係、学会員の方々の交流があり活発な討論がたたかわされ盛会でした。

第1日目には東北大学理学部の田中正之教授の特別講演「西暦2,000年の地球」がありこの会を盛りあげました。

2日間にわたり充実した講演と熱心な討論が行なわれ盛会のうちに終了することができました。

講演題目および発表者は次のとおりです。

1. 仙台空港における海陸風
仙台航空測候所 五ノ井信雄
2. 海陸風日における風向の日変化について
仙台管区気象台 大関 誠
3. 石巻の大気汚染と気象
石巻測候所 東谷 平治
○津谷 訓宏
4. 夏型の気圧配置と北偏高気圧の気圧配置における仙塩地区の海陸風について(仙台の海陸風について: 3～4)
仙台管区気象台 酒井 一
5. 裸地面からの蒸発
東北大学理学部 安田 延寿
気象研究所 ○戸矢 時義
6. 農業気象80年の異常気象について
学会員 堀江 基衛
7. MOS方式による気温予想精度の検討
若松測候所 ○島貫 英夫
三浦 勉
阿部 豊
8. 冬季における飛鳥のアメダスによる風利用上の留意点について
山形地方気象台 沼田 富雄
9. 有線ロボット積雪深計の特性
盛岡地方気象台 安藤 清
10. 1980年1月31日～2月4日の仙台周辺の大雪について
仙台管区気象台 佐々木芳春
11. トランスパースラインの特性調査
青森地方気象台 水野 量
12. 北西季節風下、1980年1月22日山形、新潟県境付近に出現した帯状収束雲について
福島地方気象台 川添 信房
13. 1979年7月27日、28日に日本海で見られた Merge について
仙台管区気象台 新関 鏡三
14. 接地気層の発達と減衰
東北大学理学部 近藤 純正
○萩野谷成徳
15. 東日本における気候変動(補遺)
学会員 木村 耕三
16. 青森県におけるレーダーエコーの特性(I)
青森地方気象台 角田東洋男
17. 対流性エコーとアメダスとの関係について
秋田地方気象台 ○宮手 経雄
斉藤 寛
18. レーダー雨量とアメダス雨量の対応について
仙台管区気象台 鉢嶺 猛
19. 宮城県沿岸の波浪特性(第3報: 離岸風系の波高の検討)
仙台管区気象台 田頭 正広
20. 宮城県沿岸の波浪特性(第4報: 水深の差異による波高の特徴)
仙台管区気象台 ○吉永 泰祐
田頭 正広

特別講演

- 西暦2,000年の地球 —アメリカ政府報告より—
東北大学理学部 田中正之教授
(○印 発表者)

* Kenzō Nakajima, 仙台管区気象台